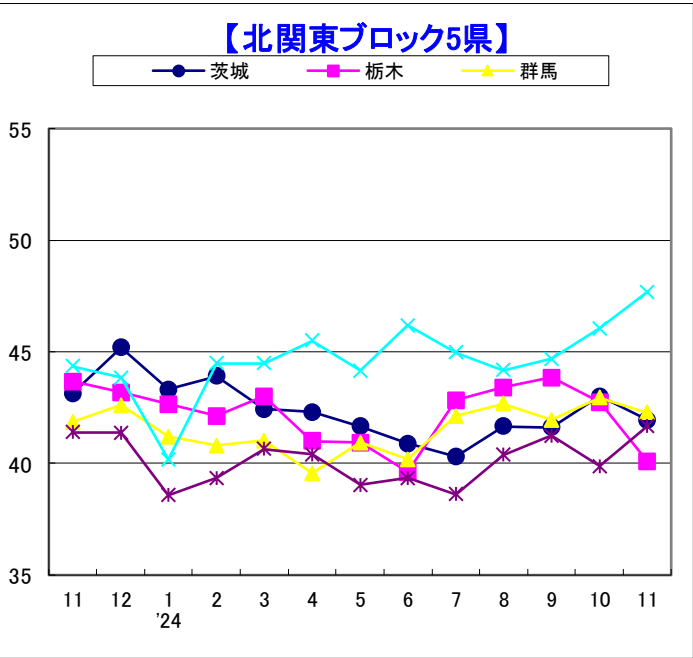
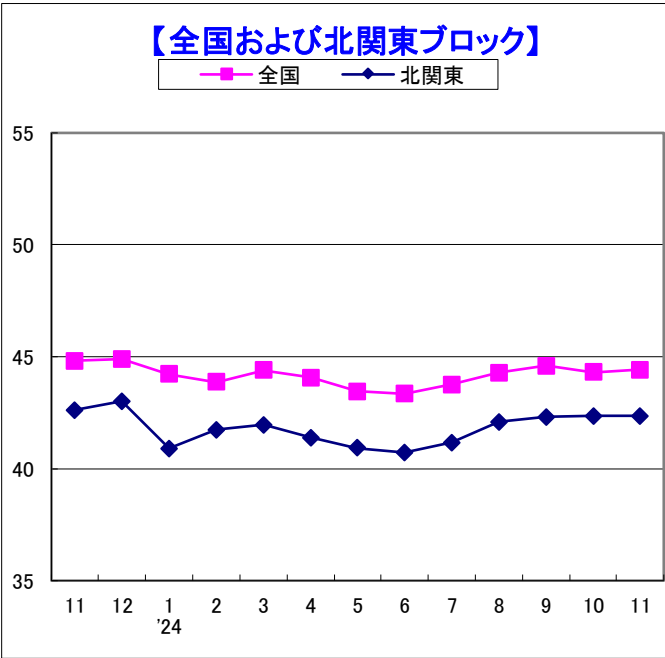


TDB景気動向調査(北関東ブロック・栃木県)

－2024年11月調査－

2024年12月4日

景気DI=40.1		前月比 ▲ 2.6	2カ月連続の悪化
景気DI	11月の景気DIは40.1、2カ月連続で悪化した。主要業界の大半が下落し、県内企業の大半を占める中小企業も悪化が著しい。引き続き物価高や人件費の高騰によるコストの圧迫が大きく、各業界とも倒産・廃業の増加が企業マインドを下げている。県別順位も43位と記録的で懸念が広がっている。		
規模別DI	「大企業」は48.1(前月42.9)と改善が見られたが、「中小企業」38.4(同42.7)、「小規模企業」38.2(同44.2)と、県内企業の大半を占める中小零細のカテゴリの悪化が著しい。コスト高で利幅が取れず、借入金の約定返済が厳しい企業が増えれば、当然返済のリスクも始まり景況感は一転する。		
業界別DI	業界別では、「運輸・倉庫」を除く全ての業界で悪化した。特に牽引役であった「建設」▲3.7、「サービス」▲2.4をはじめ、「製造」「卸売」「小売」は、30台まで下落している。受注の悪化も多く業界で散見されている。人手不足や2024年問題なども足を引っ張る要因となっており、厳しい環境に拍車がかかる。		
先行き見通しDI	「3カ月後」41.6(前月43.6)、「6カ月後」43.3(同44.3)、「1年後」43.9(同44.7)と、全てのカテゴリで悪化が見られた。物価高、コスト高、消費の減退などは構造的な現象で一朝一夕には解決する問題ではなく、為替相場も円高に振れない。長いスパンで景気低迷が続くと企業は感じている。		
概況	11月の景気DIは40.1まで下がり、再び30台まで悪化する懸念が出てきている。受注の弱含みに対しコスト高による不採算が鮮明となる可能性もある。「ハウスメーカーは本当に売れていない。今の受注では人を雇っておけない」(建設)、「値上げによる買い控えは鮮明で、一般消費は益々悪化するのでは」(製造)、「結局、価格競争が激化しており、消耗戦だ」(小売)など厳しいコメントが多い。価格転嫁なども連動しており、元請業者の理解も必要だ。しばらくは厳しい環境が続くと見られる。		



【県別景気DI】

	順位	(前年 同月順位)	回答数	(%)	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
							'24														
茨城	33	(31)	182	42.8	43.1	45.2	43.3	43.9	42.4	42.3	41.7	40.9	40.3	41.7	41.6	43.0	41.9	▲ 1.1	44.0	44.5	44.3
栃木	43	(24)	150	36.6	43.7	43.2	42.6	42.1	43.0	41.0	40.9	39.6	42.8	43.4	43.9	42.7	40.1	▲ 2.6	41.6	43.3	43.9
群馬	30	(37)	175	37.2	41.9	42.6	41.2	40.8	41.0	39.6	40.9	40.2	42.1	42.7	42.0	42.9	42.3	▲ 0.6	44.9	46.1	45.6
山梨	4	(20)	115	46.2	44.4	43.8	40.2	44.5	44.5	45.5	44.2	46.2	45.0	44.2	44.7	46.1	47.7	1.6	47.1	48.6	49.4
長野	37	(40)	272	45.2	41.4	41.4	38.6	39.4	40.7	40.4	39.0	39.3	38.6	40.4	41.2	39.9	41.7	1.8	42.2	43.8	47.3
北関東	7	(7)	894	41.5	42.6	43.0	40.9	41.7	42.0	41.4	40.9	40.7	41.2	42.1	42.3	42.4	42.4	0.0	43.6	44.9	46.1
全国			10,939	40.7	44.8	44.9	44.2	43.9	44.4	44.1	43.5	43.3	43.8	44.3	44.6	44.3	44.4	0.1	45.8	46.1	46.6

※回答数は最新の調査時の有効回答数で、(%)欄は有効回答率

※過去13カ月の景気DI値欄の網掛けは前月比悪化、下線・斜体は同横ばい

※県別の順位は全国47都道府県中、『北関東』の順位は全国10地域中の景気DI 網掛けは前年同月比低下

【業界別景気DI(栃木県)】

	回答数	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	前月比	3ヵ月後	6ヵ月後	1年後
		'24																
農・林・水産	3	58.3	50.0	41.7	50.0	41.7	41.7	58.3	66.7	50.0	66.7	66.7	66.7	55.6	▲11.1	50.0	61.1	55.6
金融	2	0.0	22.2	0.0	33.3	38.9	27.8	16.7	0.0	50.0	50.0	58.3	44.4	25.0	▲19.4	25.0	25.0	25.0
建設	35	48.9	48.4	46.6	45.5	49.5	43.4	45.5	43.4	49.5	46.8	48.6	48.0	44.3	▲3.7	45.7	44.8	43.3
不動産	4	55.6	44.4	50.0	58.3	41.7	50.0	50.0	58.3	50.0	58.3	58.3	33.3	29.2	▲4.1	33.3	33.3	37.5
製造	46	40.6	39.6	40.7	39.2	40.4	38.4	38.8	36.8	40.2	40.6	39.0	40.0	38.4	▲1.6	42.4	45.3	47.1
卸売	23	42.0	42.9	43.5	42.0	40.7	38.1	41.0	40.0	39.6	41.0	41.7	38.3	37.0	▲1.3	40.6	40.6	42.0
小売	13	38.9	32.1	33.3	34.6	31.8	35.0	31.1	27.8	33.3	37.5	37.5	41.7	34.6	▲7.1	35.9	37.2	37.2
運輸・倉庫	7	47.2	47.2	47.6	38.9	47.2	47.2	40.5	44.4	38.9	45.2	37.5	44.4	47.6	3.2	42.9	45.2	47.6
サービス	17	50.0	53.3	48.0	48.1	46.9	48.2	46.0	43.9	47.9	45.0	50.0	45.5	43.1	▲2.4	38.2	44.1	44.1
その他	0																	

※空欄は回答社数が0のためDIを算出していない

【規模別景気DI(栃木県)】

	回答数	(%)	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	前月比	3カ月後	6カ月後	1年後
					'24														
大企業	26	17.3	46.0	43.1	43.8	43.2	46.8	46.5	43.9	46.4	48.2	46.8	47.3	42.9	48.1	5.2	48.7	49.4	50.6
中小企業	124	82.7	43.3	43.2	42.4	41.9	42.3	39.9	40.4	38.4	41.5	42.7	43.2	42.7	38.4	▲ 4.3	40.1	42.1	42.5
(うち小規模)	55	36.7	42.3	41.2	40.7	42.8	44.9	40.6	39.1	38.3	40.2	42.7	42.2	44.2	38.2	▲ 6.0	39.7	42.4	42.7
格差(大企業－中小企業)			2.7	▲ 0.1	1.4	1.3	4.5	6.6	3.5	8.0	6.7	4.1	4.1	0.2	9.7	9.5	8.6	7.3	8.1

※(%)は構成比

※「格差(大企業－中小企業)」の前月比欄は、格差の前月比増減

【調査概要(栃木県)】

期間	2024年11月18日～11月30日	
方法	インターネット調査	
対象数	回答数	回答率
410社	150社	36.6%

【お問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 宇都宮支店
〒 320-0811 宇都宮市大通り2-3-1
井門宇都宮ビル9F
TEL 028-636-0222(代)